

厚生労働省 宮崎労働局発表
令和7年6月24日

【照会先】

宮崎労働局 労働基準部 健康安全課
課長 中玉利 浩治
地方産業安全専門官 松澤 良
(電話番号) 0985-38-8835

令和7年度「安全衛生に係る宮崎労働局長表彰式」の実施について

宮崎労働局（局長 ^{よしこし}吉越 ^{まさゆき}正幸）は、令和7年度「安全衛生に係る宮崎労働局長表彰」の受賞者として、「優良賞」3事業場、「奨励賞」4事業場、並びに「安全衛生推進賞」3名を決定しましたので、お知らせします。

それぞれの賞ごとの受賞事業場等は別紙のとおりですが、表彰式を、全国安全週間期間中の7月1日（火）13時30分から宮崎合同庁舎で実施します（詳細は別添参照）。

なお、表彰式では、厚生労働大臣表彰として「功績賞」を受賞された個人に対する伝達授賞式も併せて執り行います。

【参考】

○「安全衛生に係る宮崎労働局長表彰」について

宮崎労働局では、全国安全週間の取り組みとして、毎年、安全衛生水準が極めて高く、他の模範と認められる優良事業場や、長年にわたり安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした団体又は功労者に対し、宮崎労働局長から表彰状を授与しています。

本年度の受賞事業場及び個人受賞者は、別紙「令和7年度安全衛生に係る宮崎労働局長表彰受賞者名簿」のとおりです。

○「全国安全週間」について

全国安全週間は、昭和３年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という基本理念のもと、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、今年で 98 回目を迎えます。

労働災害は長期的には減少しているものの、近年は高年齢労働者の増加等を背景として、転倒や腰痛といった労働者の作業行動に起因する死傷災害が増加し続けており、また、死亡災害については、墜落・転落などの死亡災害は依然として後を絶たず、転倒や腰痛といった労働者の作業行動に起因する労働災害による死傷災害が増加傾向にあります。

このような状況において、労働災害を少しでも減らし、労働者一人一人が安全に働くことができる職場環境を築くためには、令和５年３月に策定された第 14 次労働災害防止計画に基づく施策を着実に推進するためことが必要であり、計画年次 3 年目となる令和 7 年度においても、労使一丸となった取組が求められます。

そのため、令和 7 年度は、「多様な仲間と 築く安全 未来の職場」のスローガンの下、全国で 7 月 1 日（火）から 7 日（月）までを「全国安全週間」、6 月 1 日（日）から 30 日（月）までを「準備期間」として、各職場における巡視やスローガンの掲示、労働安全に関する講習会の開催など、さまざまな取組が実施されます。

（令和 7 年度「全国安全週間」スローガン）

「多様な仲間と 築く安全 未来の職場」

『令和7年度安全衛生に係る宮崎労働局長表彰式』

表彰式を下記により、執り行います。

記

- 1 日 時 令和7年7月1日(火) 午後1時30分から
- 2 場 所 宮崎合同庁舎 2階 大会議室
(宮崎市橘通東3丁目1番22号)
- 3 主 催 宮崎労働局
- 4 式次第
 - (1) 開 式
 - (2) 宮崎労働局長挨拶
 - (3) 宮崎労働局長表彰状授与
 - (4) 閉 式
- 5 記念撮影 閉式後(午後2時00分頃から)
- 6 取材は、予約なしでも可といたします。

令和 7 年度
安全衛生に係る厚生労働大臣表彰受賞者名簿

1 功績賞

長年にわたり労働安全衛生に尽くし、我が国の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人に対する表彰

- りんぎょう もくざいせいぞうぎょうろうどうさいがいぼうしきょうかい
● 林 業 ・ 木 材 製 造 業 労 働 災 害 防 止 協 会
みやざきけん し ぶ しぶちょう ながとも みきお
宮 崎 県 支 部 支 部 長 長 友 幹 雄

平成 30 年より宮崎県支部支部長に就任し、県内の林業従事者や木材製業従事者の労働災害防止のための研修会や集団指導会、労働災害防止大会などを企画、開催し、安全意識の醸成に取り組んだ。また、林災防で事故発生の原因などを調査し、その結果を事業場に周知し、未然予防の啓発等を行った。

**令和 7 年度
安全衛生に係る宮崎労働局長表彰受賞者名簿**

1 優良賞

地域の中で、安全衛生に関する水準が特に良好で他の模範であると認められる事業場又は企業に対する表彰

選択評価事項：安全確保対策

- よしかわこうぎょう**吉川工業 アールエフセミコン株式会社**

所在地：宮崎県児湯郡新富町上富田 4 6 3 7 - 1

業 種：電気機械器具製造業

代表者による年間安全衛生活動方針が示され、当該方針に基づき年間安全衛生活動計画が定められているのみならず、振り返りにより計画と成果について PDCA サイクルによる検証が行われ、修正点は時期以降の安全衛生活動に役立てている。

また、グループ会社で発生した労働災害の概要を水平展開しており、共通する作業については、リスクアセスメントの実施につなげている。リスクアセスメントについては、リスク低減対策の実施内容に合わせてリスクを低減させる点数の基準を設けており（揭示は 0.2 点、教育は 0.3 点）、リスクアセスメントの実施者が異なっても、適切にリスクの見積もりと再評価が行えるようにしている。

上記取組みの結果、平成 22 年 9 月以降 700 万時間以上の無災害を継続している。

選択評価事項：安全確保対策

- **ミツワハガネ株式会社**

所在地：宮崎県延岡市天下町 1213 番地 622

業 種：一般機械器具製造業

事業場のトップである代表取締役から安全衛生方針及び注意事項が示され、経営理念と共に朝礼にて唱和することにより意識の高揚を図っていた。

また、安全担当者が行う作業場パトロールにおいて、現場作業者と共に巡視し、巡視場所と異なる作業者からの新たな視点を取り入れたり、巡視時に作業者から、困りごとや、危険に感じた箇所・経験をヒアリングしリスクアセスメントに落とし込んでいた。

上記取組みの結果、平成 29 年 2 月以降、約 8 年にわたり無災害を継続している。

選択評価事項：安全確保対策

- **前田・坂下・山崎特定建設工事 共同企業体**
令和2年度交建防安第49-8-5号国道448号石波工区(仮称)石波トンネル工事(2工区)

所在地：宮崎県串間市市木 152

業 種：総合工事業

年間安全衛生計画が策定され、当該計画に基づいて安全制止活動が実施されている。また、事務所内及び現場安全掲示板に事業場トップの安全衛生方針である「MAEDA安全衛生方針」、作業所長（統括安全衛生責任者）による作業所施行方針が表明されており、安全意識の高揚化が図られている。

また、インテリジェントカメラシステムの導入による重機の接触災害の防止、プロジェクトマッピングにおける出来形リアルタイム把握により目測による掘削状況確認をなくす等、最新鋭の設備や技術を積極的に導入し本質安全化や工学的対策に取り組んでいる。

上記取組みの結果、工事着工から現在まで無災害を継続している。

2 奨励賞

地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で改善のための取組みが他の模範であると認められる事業場又は企業に対する表彰

選択評価事項：安全確保対策

- **株式会社ミットヨ 宮崎工場**

所在地：宮崎市田野町甲 10652-1

業 種：一般機械器具製造業

代表者による安全衛生基本方針が示され、当該方針に基づき安全衛生年間計画書が定められているほか、「健康と労働安全推進活動スケジュール」により各月の強調項目、活動内容及び現場パトロール時の重点確認事項が定められており、計画的な安全衛生活動が実施されている。

また、機械の異常時等の対応として「止める、呼ぶ、待つ」ルールの策定、「白線ルール」（白線の内側を作業エリアと定め、作業者は白線の外側には出ない。白線の外側を通行エリアと定め、白線の外側には原則物を置かない。仮置時は札を掲示する。）の策定など、労働災害を防止するための様々なルール作りがなされている。

上記取組みの結果、平成20年6月以降無災害を継続しており、令和7年3月末現在、およそ430万時間の無災害を達成している。

選択評価事項：安全確保対策

● アルバック機工株式会社

所在地：宮崎県西都市茶臼原 291-7

業 種：一般機械器具製造業

全社的な安全衛生方針に基づき「年間労災事故 0 件」を事業場の安全目標と定め、安全衛生実施計画を策定し、毎月の重点目標、実施事項、具体的着眼点を定めたうえ、労使が一体となって積極的に安全活動に取り組んでいる。

自社の不休災害や関連会社の災害事例を共有し、原因分析や「見える化」などの具体的対策が実行されており、社内 7 グループによる安全パトロールで指摘された事項について確実にリスクアセスメントが実行されるなど、危険源ゼロに向けた積極的な取り組みが行われている。

上記取組みの結果、平成 24 年 8 月以降無災害を継続しており、無災害時間は 433 万時間にのぼる。

選択評価事項：安全確保対策

● 株式会社熊谷組 九州支店
水ヶ崎発電所土木設備更新工事

所在地：宮崎県西臼杵郡高千穂町押方 967 - 1

業 種：総合工事業

安全衛生管理計画を策定し、その中で重点実施事項と月間重点管理目標を掲げ、死亡・重大災害の撲滅を最重要課題であることの方針を明確に打ち出している。

また、災害防止協議会において、当月の重点安全実施事項の達成度と翌月の安全管理目標について元請と協力業者との連携を図り、施主及び元請からの伝達周知事項等を各作業員に浸透させるべく、継続的に安全指導を実施している。

上記取組みの結果、着工から現在まで本工事に関連する休業災害は発生していない。

選択評価事項：安全確保対策

● えびの電子工業株式会社 三股工場

所在地：宮崎県北諸県郡三股町樺山 1800 番地 1

業 種：電気機械器具製造業

安全衛生方針に基づき年間安全衛生活計画を定め、安全衛生活動として取組む事項に

加え、円滑な推進を図るため、旗振り役となる安全管理者等の担当者を明確に位置付けているほか、年間安全衛生計画書に実施状況を記載することで、計画に対する評価を行い、次年度の計画策定に活用している。

また、労働者が気づいた事、改善が必要と思われる事を報告させ、月に1度取りまとめを行って点数評価したうえ、高評価の事案に関しては報奨金を授与することで、本制度に対する労働者の意欲向上を図っている。また、本報告がリスクアセスメントに結実しており、効果的な対策が行われている。

このような取組みの結果、過去3年間にわたり休業4日以上労働災害を発生させていない。

3 安全衛生推進賞

地域の中で、長年にわたり安全衛生関係の業務に従事し、地域、団体又は関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人に対する表彰

- ながとも じゅすけ
長友 壽助

林業・木材製造業労働災害防止協会 宮崎県支部 安全衛生指導員

林業・木材製造業労働災害防止協会宮崎県支部の安全衛生指導員として、林業現場における安全衛生指導に尽力した。

- やなぎもと けいいちろう
柳本 圭一郎

公益社団法人建設荷役車両安全技術協会宮崎県支部 巡回指導員

公益社団法人建設荷役車両安全技術協会宮崎県支部の巡回指導員として、特定自主検査の検査業者を巡回指導するなど、管内の建設荷役機械の安全性向上に貢献した。

- やまもと みよこ
山元 美代子

都城・西諸地域産業保健センター コーディネーター

平成26年より地域産業保健センターのコーディネーターとして、管内の中小企業における安全衛生活動の促進に貢献した。